



KONOIKE
GROUP

お知らせ

2022年12月1日
鴻池運輸株式会社

シャイン株式会社、株式会社メディヴァ

「WellaboSWP デジパス Plus」を提供開始

健康診断の紙の結果をデジタル化する AI-OCR サービス

鴻池運輸株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦）のグループ会社で紙帳票をデータ化する「デジパス」を提供するシャイン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 小河原 茂）は、従業員の健康管理と健康づくりを一括管理できるクラウド型サービスプラットフォーム「WellaboSWP（ウェラボエスダブリュピィ）」を提供する株式会社メディヴァ（本社：東京都世田谷区、代表取締役 大石 佳能子）と2022年12月より、健康診断の紙の結果をデジタル化する AI-OCR サービス「WellaboSWP デジパス Plus（ウェラボエスダブリュピィ デジパスプラス）」を開始します。

詳細は、別添のプレスリリース資料をご参考ください。

■鴻池運輸株式会社の概要は、弊社 Web サイトをご覧ください。[\(https://www.konoike.net/\)](https://www.konoike.net/)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪府中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880（明治13）年5月	会社設立	1945（昭和20）年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約23,000名（連結） ※臨時雇用者数を含む
売上高	301,373百万円（連結）	営業利益	10,288百万円（連結）
事業内容	請負サービス（製造業界向け、サービス業界向け）、物流サービス（国内物流、国際物流）		

※資本金、従業員数、売上高、営業利益：2022年3月31日現在。

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

（報道関係者様お問い合わせ先） 広報室 古屋、^{じくはら}竺原 tel:03-3575-5753

健康診断の紙の結果をデジタル化する AI-OCR サービス

「WellaboSWP デジパス Plus」を提供開始

メディヴァ、シャイン協業で、安価・短納期のデータ化を実現

株式会社メディヴァ（本社：東京都世田谷区、代表取締役 大石 佳能子、以下 メディヴァ）とシャイン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 小河原 茂、以下 シャイン）は2022年12月より、健康診断の紙の結果票をデジタル化する AI-OCR サービス「WellaboSWP デジパス Plus（ウエラボエスダブリュピィ デジパスプラス）」を開始します。

メディヴァが提供する「WellaboSWP」^{※1}は、従業員の健康情報を一括管理・運用を可能とするクラウド型サービスであり、業務の効率化に貢献する諸機能に加え、健康診断結果をはじめとする種々の健康情報を可視化するダッシュボード機能を備える課題解決型の健康管理システムです。この機能を最大限に活用するためには、データ化された健康情報が必要であり、シャインが提供する「デジパス」^{※2}と組み合わせた「WellaboSWP デジパス Plus」は、健康診断結果票をこれまでよりも安価、短納期でのデータ化を実現し、人事・産業保健上のデジタル化の推進と業務効率化および、人的資本経営の一つである健康経営の貢献に資するサービスです。

定期健康診断は1年に1回の実施、従業員への結果通知、就業に関する医師の意見聴取および結果の保管が各企業に義務付けられています。また、昨今の健康経営では健康診断結果から従業員の健康課題を分析し、課題解決に取り組むことが求められています。

しかし現在、健康診断結果票の多くは紙面による結果で運用されています。この場合、非効率な従業員通知や産業医判定、セキュリティを担保した場所の確保の必要性、困難なデータの可視化等が大きな問題となっています。このため、企業で健診結果票をデータ化するためには、人事担当者や産業保健職が自らパンチ作業をするか、またはデータ化サービスを利用する必要があります。現状、外部の健康診断結果票のデータ化サービスは存在しますが、納期は2~3ヶ月、価格は1枚あたりおおよその相場で1,000円程と、納期・価格の観点で企業のニーズを満たすことができていません。

本サービスは、**単価と納期ともに最大85%削減、短縮してご提供**^{※3}することを実現しました。さらに、**人事担当者、産業保健職による健診結果票のデータ化にかかる労力は1/10以下**^{※4}となります。デジパスのAI-OCRによる短納期の実現と、継続的にブラッシュアップされる読み取り性能、読み取りを支えるオペレーターの配置といった強みを最大限活用しつつ、最短納期2週間、健康診断結果票一枚あたりのデータ化費用**144円**~でのご提供を実現しています。さらに、メディヴァが提供する健康管理プラットフォーム「WellaboSWP」と掛け合わせることで、企業での健康経営の根幹とも言える健康課題を効果的に可視化し、健康経営の推進に強く貢献できるものと考えています。

健康診断結果は問診・結果を含めて健康課題を可視化する最良のデータの一つであり、それを活用した健康経営を経営課題の一つと捉える昨今において、非常に重要な人的投資と言えます。本邦では年間**3,600~5,700億円程度が企業健診に費やされている**と想定されます^{※5}が、健康診断結果票をデータ化し、健康課題を可視化しているのは、大企業を中心とした一部の企業のみであり、多くは十

分に活用できていないと言えます。

特に従業員規模 50 人未満の企業で、データ化・可視化を実施できている企業はほぼ無いに等しく、ここで働く少なくとも約 3,300 万人分、およそ 3,300 億の投資が十分にリターンを得られていない可能性があります。これは企業にとっても、本邦にとっても大きな損失と言え、十分な投資対効果を得るためにも、本サービスを活用したデータ化に取り組むことが望まれます。

健康診断結果票のデータ化は、政府も着目しており、マイナンバーカードによる個人データの利活用の一つとしても注目されています。しかし、マイナンバーカードが全ての国民に普及されるには、まだ時間を要します。その間に弊社は健康診断結果票のデータ化を推進するとともに、その利活用についての知見を集約し、政府が推し進めている PHR のデータ化・利活用事業が効果的となる提言をすることで、本サービスが社会的意義のある取り組みとなると考えております。

■ 「WellaboSWP デジパス Plus」の概要と特徴 ※6 2022 年 12 月 1 日時点

サービスの名称	WellaboSWP デジパスPlus
提供サービス内容	健康診断の紙の結果票をデジタル化するAI-OCRサービス
特徴	健康診断結果票を最短納期2週間、健康診断結果票一枚あたりのデータ化費用144円~でご提供
ご費用の例 ^{※4}	<参考①> 従業員数 400 人、紙健康診断結果項目 10 種類、従業員情報/法定項目をデータ化する場合 ⇒従業員一人あたりデータ化費用：初年度 204 円、次年度以降 144 円 <参考②> 従業員数 1,200 人、紙健康診断結果票 200 種類、従業員情報/法定外項目をデータ化する場合 ⇒従業員一人あたりデータ化費用：初年度 653 円、次年度以降 173 円

■ 本サービスに関する問い合わせ

以下 URL よりお問い合わせ下さい。メディアの担当者から折り返しご連絡致します。

問い合わせ URL : ask-wellaboswp@mediva.co.jp

- ※1 「WellaboSWP」専用ページ https://hsd.mediva.co.jp/service/index1_wellabo.html
メディヴァでは 2022 年 1 月より、従業員の健康管理と健康づくりを一括管理できるクラウド型サービスプラットフォーム「WellaboSWP（ウェラボエスダブリュピィ）」の提供を開始しています。本サービスは専門職が配置されている大企業には、健康管理システムをご提供し健康管理業務の一元管理、業務効率化を、専門職が不在、または短時間のみ在籍する中小・中堅企業の場合は、健康管理システムに加え経験豊富な専門職が運用するオンライン健康管理室をご提供し、導入企業様にご好評をいただいております。
- ※2 「デジパス」専用ページ <https://www.digipath.jp/>
シャインでは 2022 年 4 月より、AI-OCR とオペレーターによる紙帳票のデータ化サービス「デジパス」を開始しています。本サービスはお客様から送付される紙帳票のスキャンデータを AI-OCR が読み取り、その認識結果をシャインのオペレーターが確認・補正し、データを確定後、お客様へお返しします。また、オペレーターによりチェックされたデータを AI が学習することで、AI-OCR の認識精度が高まり、さらに精度の高いサービスを提供することができます。「デジパス」を活用することで、大量の紙帳票を扱うお客様の業務負荷軽減および生産性向上を実現しています。
- ※3 価格：従来型健康診断データ化サービスを 1 枚 1,000 円とした場合。本サービスの最安値を 144 円として算出しています。
納期：従来型健康診断データ化サービス最大 90 日とした場合。本サービスの最短納期を 2 週間として算出しています。
(従来型健康診断データ化サービスの価格、納期はメディヴァ調べ)
- ※4 健康診断結果票のデータ化を手作業で行なった場合(ダブルチェックこみ)の時間を 10 分/枚として算出。本サービスでは PDF 化するのみなので 1 分/枚以下となります。
- ※5 労働者数は労働力調査(総務省統計局)に基づき、労働者数約 5,700 万人、少なくとも健康診断実施が必須である正規雇用者約 3,600 万人、企業健康診断単価は 10,000 円として算出しています。
- ※6 従業員数、健康診断結果用紙の種類数、データ化項目数、WellaboSWP 使用有無等でご費用が異なりますので、都度お見積りいたします。

■株式会社メディヴァの概要は、Web サイトをご覧ください。(<https://mediva.co.jp/>)

医療のみならず予防や介護に取り組む「トータル・ヘルスケア・コンサルティング&オペレーション・カンパニー」として、ヘルスケア業界での、革新と新しい創造が可能なデジタル・トランスフォーメーションをご提案し、さらに「コンサルティング・オペレーター」が現場に入り込み、クライアントの皆様と一緒に運用をさせていただきたいと考えています。

商号	株式会社メディヴァ	代表者	代表取締役 大石 佳能子
本社	東京都世田谷区用賀 2-32-18-301		
資本金	15,800 万円 ※2022 年 3 月 31 日現在	会社設立	2000 (平成12) 年6月
事業内容	戦略コンサルティング <ul style="list-style-type: none"> ・病院・介護施設の経営改善、事業再生・M&A ・企業・ベンチャーの事業・商品サービス開発支援 ・健保組合や企業の健康づくり、健康経営支援 ・在宅医療、訪問看護、介護の経営、運営支援 ・高齢者も子供も住みやすい街づくり支援 ・医療・介護の海外展開支援、国内展開支援 ・政府、中央官庁への政策提言 事業創造 <ul style="list-style-type: none"> ・新しい予防・医療・介護の施設やサービスモデルの創造と運営 ・IT、新技術を用いたヘルスケア商品・サービスの創造と運営 ・海外への予防、医療、介護、ターミナルケアモデルの導入と運営 		
連絡先	事業についてのお問い合わせはこちらにご連絡ください https://mediva.co.jp/contact/		

■シャイン株式会社の概要は、Web サイトをご覧ください。(<http://www.shine-i.jp/>)

多くの事業がデジタル化していくこれからの時代、私たちはお客さまのビジネスのデジタル・トランスフォーメーションを支援し、新しいライフスタイル、新しいサービス、新しいビジネスモデルを皆さまと共に創り出してまいります。

商号	シャイン株式会社	代表者	代表取締役 小河原 茂
本社	東京都港区虎ノ門 3-8-8 NTT 虎ノ門ビル 1F		
資本金	100 百万円 ※2022 年 3 月 31 日現在	会社設立	2022 (令和4) 年1月11日
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ロボティック・プロセス・オートメーション (RPA) による事務処理、経理処理、業務処理、データ入力および情報処理受託事業 ・経営、人事、販売促進、経理、給与、労務、総務等の事務代行業務 ・先端技術活用による現場課題の解決支援 		
連絡先	事業についてのお問い合わせはこちらにご連絡ください シャイン株式会社 担当 廣住 (ヒロズミ) 電話 03-5401-0330		

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

(報道関係者様お問い合わせ先) 株式会社メディヴァ保健事業部 永尾
(yoshiyasunagao@mediva.co.jp) 澤井(junsawai@mediva.co.jp)